

宇都宮市立御幸が原小学校第6学年児童質問紙調査

★傾向

○良好なもの ●課題が見られるもの

- 毎日の寝る時刻が決まっていない児童の割合が高かった。(本校20.3%, 県14.6%)
- 友達の前で発表するのがあまり得意でないと答えた児童の割合が高めであった。(本校39.1%, 全国34.2%)
- 夢や目標をあまり持っていないと答えた児童の割合が高かった。(本校14.1%, 全国7.6%)
- 平日のテレビ視聴の時間は少ない傾向にある。
- 平日のPCやスマホによりメールやインターネットの時間は少ない傾向にある。
- 平日に家庭でまったく学習をしない児童が4.7%いる。
- 悩み事を先生に相談するという割合が比較的高い。
- 新聞を全く読まない児童の割合が高い。(55.5%)
- 人の役に立つ人間になりたいと思っている。
- これまでに学習した内容や総合的な学習で取り組んだ内容などが、現在の学習や生活に役に立っていると感じている。
- 長い作文を書くことを苦手と感じている。
- 国語や算数の学習が好きで、自分の将来について役に立つと感じている児童の割合が多い。
- 読書好きな児童が多い。
- 今回の調査に前向きに取り組んだ児童の割合が高い。(国語も算数も)
- 国語解答時間が足らなかったと感じている児童の割合が高い。